

平成27年4月21日 第1号

やはたの丘

北九州市立八幡特別支援学校
校長 松永寿幸

4月1日(水)より八幡特別支援学校で校長として勤務することになりました松永寿幸(としゆき)と申します。穴生市民センターを中心に温かな地域とつながっている伝統のある八幡特別支援学校に勤務できること、本当にうれしく思います。本校伝統の『八養太鼓』が地域の祭りの『穴生祭り』に参加させていただき、高等部生徒による出張清掃や出張喫茶店など、学習の場を提供していただいているとうかがっています。穴生市民センターの館長様があいさつにお見えになったときにも、「本年度もどうぞ、お出てください」と、うれしい言葉をいただきました。本校の保護者による読み聞かせボランティア『もぐもぐ』による絵本の読み聞かせやぐん手シアターのパフォーマンスにも、保護者の皆さんの伝統の力を感じます。

保護者の皆様、前任の奥田校長の学校通信『やはたの丘』の名前を継承し、学校の様子をお伝えしていきたいと思っています。1年間どうぞよろしくお願いします。

1学期の始業式でスタート！

4月1日(水)付で職員の異動がありました。本年は、22名の先生方を送り出し、新しく25名の先生をお迎えしています。奥田校長先生・中島教頭先生・教務主任の谷先生をはじめ異動された先生方、本校教育の推進にご尽力いただき、心より感謝申し上げます。異動されたそれぞれの学校でのご活躍をお祈りいたします。

4月7日(火)、本校児童生徒とのお別れの式(離任式)を行い、児童生徒の見送りを受けて、それぞれ新しい学校に向いました。

新しく着任された先生方をお迎えして、着任式を行い、引き続き、始業式を行いました。一日のわずか数時間に三つの式を行ったので、混乱した児童生徒もいたのではないかと考えていますが、笑顔で迎えていただきました。始業式では元気な歌声で校歌を教えてくださいました。

小・中学部第55回・高等部第42回入学式 ご入学おめでとうございます！

4月10日(金)小学部13名、中学部14名、高等部21名の新入学の児童生徒をお迎えして、入学式を行いました。新一年生の皆さん、保護者の皆様、ご入学おめでとうございます。皆様のご入学を心より歓迎します。入学式には、引野ひまわり学園の園長先生をはじめ穴生市民センターの館長様、穴生自治区会の地域の皆様も駆けつけてくださいました。本



3月27日引継の日、満開の校庭の桜

当にありがたいことだと思います。

入学式では、小学部の皆さんに伝えたいこと、中学部の皆さんに伝えたいこと、高等部の皆さんに伝えたいことをお話させていただきました。児童生徒によっては、支援部の小島先生が作成したスライドの絵や文字の情報など、視覚支援の方が分かりやすかった児童生徒もいたことと思います。

大きく四つのことをお願いしました。このことは、保護者の皆様にいつも意識していただくことが大切と考えています。

1 毎日元気に学校に来ること

小学部や中学部の皆さんは、スクールバスに乗って、毎日、元気に登校します。高等部の皆さんは、バスや電車に乗って、遅刻しないように登校すること。けがや病気で休むことなく、毎日、元気に学校に来ることが大切です。そのためには『早寝・早起き・朝ごはん』規則正しい生活をするのが大切です。そして、体力づくりにもチャレンジしてください。

2 元気な笑顔であいさつ

あいさつは、コミュニケーションの第一歩です。元気な笑顔であいさつ、ことばでなくてもいいです。友達や先生を見て、笑顔で答えましょう。高等部の皆さんは、実習に行ったときなど、元気な笑顔でしっかりとあいさつができるように、毎日練習しましょう。あいさつは何回してもいいです。

3 学校のルールや約束を守ること

高等部の皆さんは、バスや電車に乗って登校します。バスや電車に乗ったときのルールやマナーを守りましょう。高等部には、生徒心得があります。生徒心得つまり、八幡特別支援学校のルールを守ってください。小学部・中学部の皆さんは、先生との約束、ご家庭での約束を守りましょう。

4 家の仕事をすること

高等部の皆さんにお願いします。洗濯や掃除をしないと、生活ができません。だから家の仕事といます。洗濯物を毎日たたむ練習をすると、それが仕事につながります。自立した生活につながります。ちわん洗いでいいです。それが仕事につながります。自立した生活につながります。家の仕事もがんばりましょう。

それでは、1年間どうぞよろしくお願いします。

